



製造業

わたしのつく私たちの造り出すステンレス製の設備は、
しよくひん いやくひん 食品、医薬品、あらゆる分野で活躍しています

きようわ 協和ステンレス株式会社

こうじょうけんがくかのう 工場見学可能です

本工場/和泉市テクノステージ3-7-5 TEL.0725-53-0188 <https://www.kyowa-stainless.co.jp/>
創業/1977年(昭和52年) 従業員数/94名(2022年11月現在)



パイプがつくられて出荷するまでの流れをチェック!

さいしょ 最初から最後まで全部を自社で生産するので、品質の良い製品を提供できるのが強み。お客さんにも安心してもらっているよ!

1 パイプになる前



さいしょ 最初は板のようなステンレスを丸めて筒にします。

2 パイプをつくる



つなぎ目を溶接(熱でひっつける)する工程があります。

3 パイプを磨く



できたパイプをピカピカにするため研磨(磨くこと)をします。

6 検査・出荷する



かんせい 完成したパイプを検査して合格したものを取り先へ届けます。

5 電流を流して磨く



せんじょう 洗浄したパイプを薬品につけて電流を流してさらに磨きます。

4 パイプを洗う



けんま 研磨してピカピカになったパイプをきれいに洗浄します。

私たちの仕事

わたしがつくっているのは、みなさんが飲んでいる牛乳やジュースをつくる工場の設備に必要なステンレスのパイプなどの製品です。食品やお薬など人の口に入るものをつくるので、衛生面に注意した清潔なステンレスでないといけません。どの製品もピカピカに磨いています。



■本工場



どんな製品をつくっているのかな?



この工場では手のひらに乗る3センチくらいのもから最大4メートルのパイプまで、とてもたくさんの種類のステンレス製品をつくっています。飲料品、食品、医薬品など、清潔さが求められるさまざまな分野の工場の機械に使用されています。



わたしがつくっている清潔なステンレスパイプは、日本産業規格のルールに合格した安全なものという証明でJISマークがついています。



必要な材料がパイプやポンプなどを通してタンクの中に入れられ、混ぜたり調合したりして飲み物や食べ物、薬などがつくれます。

どんな製品かくわしく見てみよう



バルブ

パイプなどに取り付けてハンドルを回すことで、中を流れているものを止めたり流したりできます。



クランプ

パイプとパイプをつないで必要な長さにしたり、何かをしっかりと締めたりするときに使います。



ポンプ

食べ物や飲み物、薬などをタンクの中に入れたり運ぶときに、それを引き上げるためのポンプです。



パッキン

パイプのつなぎ目から液体が絶対もれないようにはさむものです。クランプとペアでつかいます。

こんなことにも取り組んでいるよ!

わたしたちのつくる製品を知ってもらうため、展示会に出展したり、工場見学をしたりしています。安心安全に使用できる品質のよい製品を届けることで、取引先から信用してもらえるよう取り組んでいます。



働く人の声



営業部 ぬい縫 さん

取引先の困りごとを解決する窓口になる仕事です。うちの工場は急な依頼にも対応できるのが強みです。いつも笑顔で元気よく!を心がけています。



品質管理部 はしもと 橋本 さん

最終段階の検査を行っています。社内にはいろんな仕事をする部署がありますが、ワンチームとなって品質の高い製品を取引先に届けています。